

# 北海道拓殖鉄道 学習レポート

## 調べて分かった真実

### 拓殖鉄道について

私たち瓜幕中1年は鹿追の文化や歴史を知るべく当時をよく知る堀川昌廣さんに話をお聞したり、「鹿追町柏が丘交差橋跡」を見に行ったり、鉄道にとっても詳しい増田さんに話をお聞したりしました。

北海道拓殖鉄道は、中木伊三郎氏によって昭和3年に開業し、昭和43年に廃線になった。

当初の予定では、足寄まで鉄道が通る予定だったが、完成できずに終わってしまった。増田さんの話によると、昔は大きな機械もなく線路をひくにも橋を架けるにもトンネルを掘るにも、全てが人の手によるものだという事です。今だったら重機などがあってスムーズに終わるものを人の手を使って今の倍以上の時間を使って拓鉄の線路やトンネルを作り上げた昔の人たちがとてもすごいと思いました。



## 拓鉄を学んで

僕は今回の学習で初めて瓜幕や鹿追に拓殖鉄道という鉄道が走っていたということを知りました。ですから、これからはもっと拓殖鉄道に誇りを持って広めていきたいと思いました。

5年後は拓殖鉄道100周年なので、その時には拓殖鉄道についてのイベントがあればぜひ行ってみたいです。

## あとがき

この学習レポートを作ってみて思ったことは文章を作るのは難しかったですが、達成感があったのでよかったです。

